

施設園芸環境測定装置データ蓄積・分析事業 仕様書

1 目的

本県施設園芸では環境測定機器の導入が進んでおり、温度やCO₂濃度など収量・品質に影響を与える各種データの見える化が可能となっているが、各種データの利活用は個人や少数の集団内で比較するにとどまっている。そこで県内の施設園芸（きゅうり、ピーマン）で蓄積された環境データを収集し、高収量を実現させるためハウス内管理の分析を行い、高生産体系のためのハウス管理の指標作成を目指す。

2 委託内容

- (1) 環境測定装置ごとに異なるデータ配列の並び替えと並び替え後のデータの提供
- (2) 統計分析やAI分析等の手法を用いて、気象データとハウス内環境（環境測定装置データや耕種概要等）が収穫量や品質へ及ぼす影響の分析
- (3) 成果報告書の作成
- (4) その他業務の実施に当たって必要な事項

3 委託期間

契約締結の日から令和4年3月31日

4 成果品等

- (1) 成果報告書 2部
- (2) 電環境モニタリングデータの並び替え後のデータ（Excel形式、csv形式等）

5 その他

- (1) 当該業務は、契約によるほか、本仕様書に基づき実施すること。
- (2) 当該業務の受託者は、業務を実施するに当たり、委託者と十分な調整を行うとともに、業務の進行については随時報告すること。
- (3) 当該業務の受託者は、業務を実施するに当たっての一切の責任を持つこと。万一、トラブル等が発生したときは、速やかに問題の解決に当たること。
- (4) 成果品についての権利は、県に帰属する。
- (5) この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、県と受託者が協議の上、定めるものとする。